

令和4年度 延岡市立熊野江小学校 学校関係者評価書

4段階評価 4：期待どおりである 3：ほぼ期待どおりである 2：やや期待を下回る 1：改善を要する

本年度の学校経営ビジョン 小学校6年間を通して「自分に誇りを、友に誇りを、学校・地域に誇りをもつ子どもたち」の育成を図り、地域に信頼される学校を創造する。

☆ 自分に誇りを … 自分のために学び続ける、自尊感情・自己肯定感の高い子どもたち

☆ 友に誇りを … 友のために学び合う、豊かな心や思いやりのある子どもたち

☆ 学校・地域に誇りを … 学んだことを学校や地域に生かす、実践力のある子どもたち

観点	評価項目		評価			現状の分析	今後の改善策	総合 評価	学校関係者評価委員会	
			児童	保護者	職員				評価	コメント
教育 目標	1	学校の教育方針等の理解・啓発	3.6	3.3	3.4	○定期的に学校だよりを発行することで、学校での活動の様子を積極的に地域にも周知できた。 ●地域の要望等についての情報をさらに収集する必要がある。 ●職員の考えや教育に対する姿勢をしっかりと伝えていく必要がある。	☆来年度からコミュニティスクールへの移行する。学校運営協議会委員からの情報や地域の方々の声など、積極的な情報収集に努める。 ☆児童が満足感をもって学校で学べるように、職員間の教育に対する共通理解を図っていく。	3	3.6	・コロナ禍の中、毎日頑張ってくださいている先生方に感謝したい。
	2	児童、保護者、地域の要望対応	3.4	3.0	3.6				3.6	
	3	学校からの情報発信	3.9	3.7	3.9				3.8	
	4	職員の学校教育に対する姿勢	3.8	2.7	3.7				3.6	
学習 習慣の 定着と 学力の 向上	5	学力の向上と定着	3.3	3.0	3.4	○全国学調・みやざき学力検査・CRTなど、各検査から各学年の課題が明確になった。 ●学習習慣を含めて、個に応じた指導を授業で充実させ、保護者と共通理解を図り、見届けをさらに徹底する必要がある。	☆各学年の学力を底上げするため、個別対応を行うなど、職員一丸となって課題解決に取り組む。 ☆現況を踏まえ、家庭との情報共有を図りながら、具体的な手立ての共通実践化を今後も推進する。	3	3.4	・少人数の利点を生かした指導を今後もお願いしたい。
	6	基本的な学習習慣の定着	3.5	2.7	3.4				3.6	
	7	個に応じたきめ細かな指導の推進	3.8	2.7	3.6				3.6	
	8	学習における家庭との連携	2.8	3.0	3.6				3.6	
心と からだ の 充 実 の 教 育	9	「あいさつ」や「返事」指導	3.5	3.3	3.4	○個人差はあるが、時と場を考えたあいさつができるようになっている。 ●みんなで楽しく遊ぶ姿は見られるが、言葉遣いや相手の気持ちを考えた言動が課題である。 ●基本的な生活習慣の定着に向け指導の徹底を図る必要がある。	☆日常の学校生活のあらゆる場面で、相手を意識した思いやりの気持ちで話すこと大切さを指導していく。 ☆基本的な生活習慣の定着に向けて、保健だよりや学級通信、学級懇談等で話題を提供し、啓発を図る。	3	3.4	・あいさつは、よくできているが、先にはできるようになるともっとよい。
	10	相手を思いやる心の育成	3.0	4.0	3.4				3.4	
	11	早寝・早起き・朝ご飯等の継続的な実践の意義	3.5	4.0	3.6				3.6	
	12	体力向上への取組及び運動の日常化	3.8	3.2	3.6				3.6	
生徒 指導 の 充 実	13	安全な登下校	3.5	4.0	3.6	○新一年生も上級生らと集団下校できるようになった。 ●少数ではあるものの、児童の不満や不安が毎月のアンケートで見られる。 ○計画的に安全点検を実施し、危険を伴う箇所については迅速に処理することができた。	☆児童の不安や訴えに対しては、児童の話をよく聞き、状況を判断しながら、適切に個別・全体に指導を行うようにする。 ☆学校・地域の危険箇所の把握だけでなく、市当局へ機会あるごとに上申し、対応を促進させていく。	3	3.8	・校区のトンネル内が暗い。 ・人通りが少ない通学路が多い。
	14	楽しく、魅力ある学校生活	3.4	3.0	3.6				3.8	
	15	児童理解の推進(環境)	3.6	2.7	3.7				3.6	
	16	学校施設・設備の安全性	3.8	3.3	3.7				3.4	
	17	通学路、地区内の安全性	3.0	3.2	3.4				2.8	
校・家庭や 地域との 連携 特色ある 学校	18	参観日の日程や内容	3.9	3.3	3.7	○参観日は高出席率を維持することができた。さらに懇談内容を充実させたい。 ○小中合同の活動はほぼ実施できた。運動会の実施時期を検討する。	☆参観日での授業や懇談の内容を、保護者の要望に応じて工夫・改善に努める。 ☆運動会の実施時期について、来年度中に検討を進め、早い時期に決定する。	4	3.6	・日頃、子どもたちと接する機会が少なく、毎月の学校便り(やっこ草)が行事並びに学習内容等の情報源である。これからも発行をお願いしたい。
	19	小・中・地区合同の活動や行事等の日程及び内容	3.6	3.3	3.7				3.8	
	20	小中合同の活動(行事等)の充実度	3.6	3.2	3.9				3.8	